

項目	K-1ジュニア(中学生)					K-1キッズ(小学生)									
	トーナメント(Bクラス)	ワンマッチ(Bクラス)	ワンマッチ(Cクラス) ※ポイント制	トーナメント(Aクラス) ※ポイント制	ワンマッチ(Aクラス) ※ポイント制	トーナメント(Bクラス) ※顔なし ※ポイント制	ワンマッチ(Bクラス) ※顔なし ※ポイント制	ワンマッチ(Cクラス) ※顔なし ※ポイント制	ワンマッチ(Cクラス) ※顔なし ※ポイント制	ワンマッチ(Cクラス) ※顔なし ※ポイント制					
階級	・男子階級：-45kg/-50kg/-55kg/-60kg/+60kg ・女子階級：-45kg/-50kg/+50kg					・1～2年生男子/①[軽量級/-25kg] ②[重量級/+25kg] ・1～2年生女子/③[軽量級/-25kg] ④[重量級/+25kg] ・3～4年生男子/⑤[軽量級/-30kg] ⑥[重量級/+30kg] ・3～4年生女子/⑦[軽量級/-30kg] ⑧[重量級/+30kg] ・5～6年生男子/⑨[軽量級/-40kg] ⑩[重量級/+40kg] ・5～6年生女子/⑪[軽量級/-40kg] ⑫[重量級/+40kg]									
試合時間	1分30秒	1分30秒2ラウンド ※インターバル30秒	1分2ラウンド ※インターバル30秒	1分30秒	1分30秒2ラウンド ※インターバル30秒	1分30秒	1分30秒2ラウンド ※インターバル30秒	1分30秒2ラウンド ※インターバル30秒	1分30秒2ラウンド ※インターバル30秒	1分30秒2ラウンド ※インターバル30秒					
延長戦	45秒	—	—	45秒	—	45秒	—	—	—	—					
出場資格	中学生 Cクラス2勝以上(他団体含)			中学生		小学生 Bクラス2勝以上(他団体含)			小学生 Cクラス2勝以上(他団体含)		小学生				
参加費	7,000円	5,500円	5,500円	7,000円	5,500円	7,000円	5,500円	7,000円	5,500円	5,500円					
防具	ヘッドギア	★各自用意 フルフェイス (バー付) (K-1ロゴ入り)	ヘッドギア	★各自用意 フルフェイス (バー付) (K-1ロゴ入り)	ヘッドギア	★各自用意 フルフェイス (バー付) (K-1ロゴ入り)	ヘッドギア	★各自用意 パーフェクトガード (面付) (K-1ロゴ入り)	ヘッドギア	★各自用意 パーフェクトガード (面付) (K-1ロゴ入り)	ヘッドギア	★各自用意 パーフェクトガード (面付) (K-1ロゴ入り)	ヘッドギア	★各自用意 パーフェクトガード (面付) (K-1ロゴ入り)	
	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	
	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	
	胴当て	★貸出 あり	胴当て	★貸出 あり	胴当て	★貸出 あり	胴当て	★貸出 あり	胴当て	★貸出 あり	胴当て	★貸出 あり	胴当て	★貸出 あり	
	グローブ	★各自用意 16oz (K-1ロゴ入り)	グローブ	★各自用意 16oz (K-1ロゴ入り)	グローブ	★各自用意 16oz (K-1ロゴ入り)	グローブ	★各自用意 12oz (K-1ロゴ入り)	グローブ	★各自用意 12oz (K-1ロゴ入り)	グローブ	★各自用意 キッズ試合用グローブ (K-1ロゴ入り)	グローブ	★各自用意 キッズ試合用グローブ (K-1ロゴ入り)	
(1)ヘッドギア(K-1ロゴ入り)、グローブ(K-1ロゴ入り)、スネパッド(K-1ロゴ入り)、ヒザパッド(K-1ロゴ入り)、コスチューム、バンテージ、マウスピース、ファールカップ(女子はアプスメントガード)は各自用意とする ※K-1キッズ(小学生)Bクラス・Cクラスはバンテージ、マウスピースの装着は任意となる (2)ヘッドギア(K-1ロゴ入り)、グローブ(K-1ロゴ入り)、スネパッド(K-1ロゴ入り)、ヒザパッド(K-1ロゴ入り)は、K-1実行委員会指定(K-1ロゴ入り)の装着が義務となる (3)ファールカップは、紐タイプの金属製の装着が義務となる ※プラスチック製やサポータータイプの使用は不可 (4)K-1ジュニア女子(中学生)は、アプスメントガードの装着が義務となる ※K-1キッズ(小学生)はアプスメントガードの装着は任意となる (5)試合用トランクスは、ヒザ上までの丈自づ、ポケットのないタイプの装着が義務となる ※ヒザ下の丈、ポケットのあるタイプは使用不可 (6)試合用のTシャツ、ラッシュガードは、半袖タイプの装着が義務となる(タンクトップは可) ※長袖タイプは使用不可 (7)スパッツは、太腿を覆う以上の長さは使用不可															
■ 勝敗はKO勝ち、TKO勝ち、判定勝ち、引き分け、失格によって決定する															
勝敗	KO勝ち	(1)ダウンをして9カウント以内にファイティングポーズを取れなかった場合 ※ K-1キッズ(小学生)はダウンした場合、KO負けとなる(ダウンカウントは取らない) (2)2回のダウンがあった場合 ※スタンディングダウンを含む (3)「K-1ジュニアCクラス」は5ポイント先取、「K-1キッズ全クラス」は3ポイント先取 ※ポイントはパンチでの攻撃・キックでの攻撃が、ノーガードでクリーンヒットした場合に加点される (4)反則箇所を除く部分へ、パンチ・キックの有効技を瞬間的に決め、相手選手がダウンした場合、または、膝をついてダメージがあるとみなした場合													
	TKO勝ち	(1)選手が一方的に優勢の時、試合続行不可能とレフェリーが判断した場合 (2)選手が負傷や出血し、試合続行不可能とレフェリーまたは、リングドクターが判断した場合 (3)セコンドがタオルを投入した場合													
	判定勝ち	(1)KO勝ちやTKO勝ちで勝敗が決まらず、判定でジャッジ3名の内、2票以上を獲得した選手の勝ちとなる (2)延長戦は、延長戦のみの試合内容でマス判定(どちらかに優勢を付ける)とし、勝敗を決する (3)各Cクラスは獲得ポイントの多い選手の勝ちとする													
	引き分け	なし	(1)判定で、ジャッジの2票以上の獲得がない場合 (2)両者が同時にダウンし、両者とも10秒以内に立ち上がらない場合	(1)獲得ポイントが同数の場合	なし ※獲得ポイントが同数だった場合は、優勢に試合を進めた選手を勝ちとする	(1)獲得ポイントが同数の場合	なし ※獲得ポイントが同数だった場合は、優勢に試合を進めた選手を勝ちとする	(1)獲得ポイントが同数の場合	(1)獲得ポイントが同数の場合	(1)獲得ポイントが同数の場合	(1)獲得ポイントが同数の場合	(1)獲得ポイントが同数の場合	(1)獲得ポイントが同数の場合	(1)獲得ポイントが同数の場合	(1)獲得ポイントが同数の場合
	注意・減点	(1)反則行為を行った場合、レフェリーは「注意」を与え、続いて「警告」、次に「減点1点」(イエローカード)とし、減点2点で「失格」(レッドカード)とする (2)悪質な反則行為を行った場合、即「減点1点」(イエローカード)や即「失格」(レッドカード)となる場合もある ※懲罰的な金的攻撃であった場合でも、攻撃を受けた選手が試合続行不可能となった場合、攻撃を行った選手は反則負けとなる (3)呼び出しても試合場に選手が現れない場合は「失格」(レッドカード)、遅れた場合は「減点1点」(イエローカード)からスタートになる場合がある (4)試合用コスチューム不備・防具不備があった場合、「減点1点」(イエローカード)からスタートになる場合がある													
有効技	パンチでの攻撃 ストレート、フック、アッパー、ボディブロー、バックブロー ※「K-1キッズ(小学生)Bクラス・Cクラス」は、顔面・頭部へのパンチ攻撃は一切禁止とする(バックブロー等の回転系の技を含む)														
	キックでの攻撃 前蹴り、廻し蹴り、横蹴り、内股への蹴り、飛び蹴り、かかと落とし、後ろ回り蹴り(バックスピンキック)、ヒザ蹴り、胴廻し回転蹴り等の回転技 ※顔面・頭部へのヒザ蹴りは、「K-1チャレンジAクラス」「K-1甲子園」「K-1カレッジ」のみ有効														
反則技	(1)相手選手に抱きつく(クリンチ)、密着する行為 (2)相手選手の首に、両手および片手を引っ掛ける行為(首相撲を含む) (3)相手選手の手足を掴む行為 (4)肘打ち (5)頭突き(バツティング) (6)オープンブロー (7)故意による金的攻撃(ローブロー) (8)投げ技(タックルやザリ(折りを含む)) (9)関節技 (10)噛み付き、目潰し(サミング) (11)倒れた相手選手に対する攻撃、背後からの攻撃 (12)ロープを掴んでの攻撃 (13)顔面・頭部へのヒザ蹴り(「K-1チャレンジAクラス」「K-1甲子園」「K-1カレッジ」のみ有効) (14)「ブレイク」「ストップ」後、レフェリーが試合続行を命じる前の攻撃 (15)セコンドのスポーツマンシップに反する、応援や相手選手に対する中傷や侮辱する言動														